



げんき大すき

ほけんだより No.12

〔H26.1.31〕

日之出小学校保健室

●雪道の上手な歩き方

今年の冬は、今のところ雪があまり降らず、日中はとてもいい天気の日もあります。外でも元気よく遊べて、気持ちいいですね。でも、晴れた日の朝晩は、道が凍ってしまうこともあります。集団登校の時、転びそうになりヒヤッとした経験がある人もいるでしょう。

転ばないように歩くには、少しコツがいります。寒い日の登下校時は、急がずゆっくり歩くようにしましょう。特に、歩道橋や横断歩道の白線の上は、すべりやすいので注意が必要です。



●インフルエンザ・感染性胃腸炎に負けないぞ！



福井市内でも、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行がはじまっています。学級閉鎖をしている学校も出てきました。

予防の方法は、「手洗い」・「うがい」・「マスク」・「換気」などいろいろありますが、一人一人が、自分自身で気をつけないといけません。あなたは大丈夫ですか？



平成24年度からインフルエンザの出席停止期間が変わりました



解熱後2日を経過するまで



発症後5日を経過し、かつ解熱後2日（幼児は3日）を経過するまで

欠席扱いにはなりませんので、必ず病院を受診し、医師の指示に従ってお子さんを休ませてください。



モーリークイズ



～上手なうがいの仕方は？～

まず、

その後、

うがいで、口の中をきれいにし

うがいで、のどの奥までスッキ



●2年生「ぼく・わたしが生まれたよ」

ゲストティーチャーに、助産師さんと3人のかわいい赤ちゃんをお迎えし、自分たちが生まれたころのことを学習しました。（当日ご参観くださった保護者のみなさん、ありがとうございました。）



赤ちゃん人形で練習です。上手にだっこできるかな？
「3000g、けっこう重いね。」



かわいい赤ちゃんをだっこさせてもらいました。
「かわいいね。」「温かいね。」



助産師さん手作りの体験セットに入りました。おなかの中で大事に守られていたんだね。



たくさんのおうちの方が来てくれました。おうちの方からも話を聞きしました。



助産師さんにも話を聞きしました。質問にもたくさん答えていただきました。



読み聞かせ「いのちのまつり」わたしたちの命は、ずっとつながっているんだね。

【感想より】

○私はお母さんのおなかの中にいた時にもどった体験が心に残りました。私はおなかの中で水の中に入っていたことが初めて知りました。わけは、私はまだ泳ぐこともうくこともできないのに、赤ちゃんの時はうくことができたんだなと思いました。家に帰ったらまだ「へそのお」を見せてもらっていないので、見せてもらいたいです。

○赤ちゃんになった気分で、袋に入りました。お母さんが10ヶ月もぼくを守ってくれてうれしかったです。今度赤ちゃんが生まれるときは、元気な子が生まれるといいです。

○ぼくは本物の赤ちゃんを抱っこしたことがなかったので、うれしかったです。赤ちゃんは軽いと思っていたけど、だいぶ重かったです。背は小さかったのに、重かったのがとても不思議だと思いました。

◇子どもたちは赤ちゃんにふれあう機会がなかなかないので、抱っこできたことはとてもよい経験になったと思います。助産師さんの話は、子どもたちだけでなく私にもよい勉強になりました。【保護者】

◇どの子も楽しそうに話を聞いている姿が印象的でした。家に帰って、それぞれが親子で話し合うきっかけになったり、話す時間を持てたりするのでよい機会だったと思います。【保護者】

